



# あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2013.1 月号



博物館屋上から見た富士山と夕焼け 今年もよき一年となりますよう…

新年、明けましておめでとうございます。

博物館は開館以来 37 年目の春を迎えます。今年も市民のみなさまとの協働、連携を軸に博物館活動を進めてまいります。

春の特別展ではすこし趣向を変えて、天文の話題をお届けします。

題して「天の川銀河へようこそ」。七夕の街、平塚にふさわしく天の川たなびく星空を、松風町にお住まいの平川さんがオーストラリアで撮影し続けているリアルな星野写真をもとにご紹介し、あわせて天の川銀河の最新像を展開いたします。

夏は社会教育課との連携で 18 年間に及ぶ真田・北金目遺跡の発掘による出土資料を、秋は博物館にお寄せいただいたさまざまな資料のなかから、選りすぐりの珍品、奇品を展示いたします。

展示や行事を通じて多様な地域文化を広く深くご理解いただけますよう努めてまいります。

今年も博物館にどうかご期待ください。

平塚市博物館 館長 鷹 宏道

# 第14回 博物館文化祭

## —サークル活動展示・発表—



**展 示：1月27日(日)～2月11日(祝)**

会場：特別展示室

相模湾の民俗—漁と信仰—／民俗探訪会

土屋の石仏(大寺分・大庶子分)／石仏を調べる会

平成24年度相模川の生き立ちを探る会の活動報告／相模川の生き立ちを探る会

東日本大震災による浦安市と平塚市での液状化被害／相模川の生き立ちを探る会

天の川銀河をつくる・平成24年度の活動報告／天体観察会

星まつりを訪ねて東へ西へ／星まつりを調べる会

もっと知りたい私たちのまち「ひらつか」／展示解説ボランティアの会

**活動報告会：2月3日(日) 午後1時～5時**

サークルの日ごろの活動の成果を発表します。

会場：講堂 参加：自由

13:00～13:10

開会あいさつ(博物館文化祭実行委員長) 浅野克之

13:10～13:45

「鎌倉から横須賀方面における漁業の進展等」

小山明夫 / 柴垣吉宏 / 野呂光尊 / 岡部盛敏

13:45～14:20

「土屋の石仏—水呑み地蔵の石仏について—」 山形俊雄

14:20～14:35

休憩

14:35～15:00

「今年度の「相模川の生き立ちを探る会」活動紹介」 飯田和好

15:00～15:25

「貝化石が教えてくれる事」 熊倉真由美

15:25～15:50

「東日本大震災による浦安市と平塚市での液状化被害」 須藤 清

15:50～16:20

「宇宙の物差し」 永井和男

16:20～16:30

閉会あいさつ(博物館館長) 鷹 宏道

**天体観察会実演**

「太陽黒点の観察」

2月3日(日)

午前10時～12時

望遠鏡で太陽を投影して観察します。昼間の星の観察にもチャレンジします。

場所：屋上 参加：自由

**平塚の空襲と戦災を記録する会実演**

「空襲体験証言集朗読会」

2月2日(土)

午後1時～午後3時

空襲体験証言集『炎の証言』を朗読します。

場所：1階「相模の家」参加：自由

# くらしの中の火

1月4日（金）～1月30日（水）



行灯のあかり

昨年未まで開催した特別展「くらしの今昔」の中から、火に関する部分をクローズアップした展示です。夜を明るくし、冬に暖まり、ご飯を炊き魚を焼き、お風呂をわかし、濡れたものを乾かす。電気が使えるようになる前、こうしたことはすべて火を用いておこなっていました。油を燃やして明かりをともし、ガスがなければ炭や薪をくべて暖をとり、麦わらを焚いてご飯を炊きました。

人が生きていく上で絶対に必要なもの、それは水と火と食料です。現代は便利な電化製品が普及し、庭で自由に焚き火もできなくなり、暮らしの中からどんどん火が遠ざかっています。

大切な燃料であった山の木や落ち葉も顧みられることはありません。原発に代わる再生可能エネルギーの開発は喫緊の課題ではありますが、かつてのように木材をはじめとする植物資源をエネルギーとして活用するしくみをつくることはできないのでしょうか。行灯、火鉢、炭火のこたつなどの展示をとおして、火の役割についてあらためて思いをめぐらせてみてください。

## 2013 年何が見える？

昨年は、めずらしい天文現象が目白押しでした。では、今年はどうな天文現象が見られるのでしょうか？ここでちょっとだけご紹介。くわしくはプラネタリウム番組「2013年の天文現象」を見に来てくださいね！（※の天文現象を紹介しています）博物館のwebページからは天文現象カレンダーもダウンロードできます。

- 1月～3月 宵空 木星が見ごろ
- 3月15日～20日ころ 夕方 パンスターズ彗星が明るくなる※
- 4月上旬 夕方 平塚市内でダイヤモンド富士が見ごろ
- 6月～7月 宵空 土星が見ごろ
- 8月12日 夕方 スピカが月に隠される（スピカ食）※
- 8月13日 未明 ペルセウス座流星群※
- 9月19日 夜 中秋の名月
- 12月上旬 明け方 アイソン彗星が明るくなる※



1994年に見られたスピカ食

1月

1	火				
2	水	休館日			
3	木	休館日			
4	金				
5	土	星まつりを調べる会	特別研究室		☆
		天体観察会スターウォッチング	科学教室		
6	日	○平塚学講座 民俗分野	講堂		☆
		天体観察会スターウォッチング(予備日)	科学教室		
7	月	休館日			
10	木	石仏を調べる会	特別研究室		
11	金	古文書講読会	講堂		
		◎星を見る会	科学教室		
12	土	天体観察会	科学教室		☆
13	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂		☆
		天体観察会	科学教室		
14	月	祝日開館			
15	火	休館日			
16	水	民俗探訪会	特別研究室		
		裏打ちの会	科学教室		
17	木	展示解説ボランティアの会	講堂		
18	金	古文書講読会	講堂		
		お囃子研究会	講堂		
19	土	星まつりを調べる会	講堂		
		古代生活実験室	科学教室		☆
		地域史研究ゼミ	特別研究室		
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室		
20	日	相模川の生い立ちを探る会	清澄庭園		☆
		◎ろばたばなし	相模の家		
21	月	休館日			
22	火	地質調査会	工作室		
24	木	石仏を調べる会	特別研究室		
25	金	古文書講読会	講堂		
26	土	お囃子研究会	講堂		☆
27	日	○平塚学講座 生物分野	講堂		☆
28	月	休館日			
30	水				
31	木				

寄贈品コーナー「くらしの中の火」(1月30日)

博物館文化祭  
(2月11日)

展示・プラネタリウムと行事

<博物館文化祭>

会期：1月27日(日)～2月11日(祝)

会場：特別展示室

※詳細は本誌2ページ

<寄贈品コーナー>

☆寄贈品コーナー「くらしの中の火」

会期：1月30日(水)まで

※詳細は本誌3ページ

<プラネタリウム>

☆プラネタリウム番組「2013年の天文現象」

投影日：1月27日(日)までの土・日曜日

時間：(1)午前11時 (2)午後2時

観覧料：200円(18歳未満・65歳以上無料)

2月

1	金	古文書講読会	講堂		
		お囃子研究会	講堂		
2	土	◎博物館文化祭 戦災を記録する会実演	相模の家		☆
3	日	◎博物館文化祭 天体観察会実演	屋上		☆
		◎博物館文化祭 発表会	講堂		
4	月	休館日			
5	火				
6	水				
7	木	展示解説ボランティアの会	講堂		
8	金	古文書講読会	講堂		
9	土	○平塚学講座 野外実習	野外		☆
10	日	平塚の古代を学ぶ会	講堂		☆
11	月	祝日開館			
12	火	休館日			
13	水				
14	木	石仏を調べる会	特別研究室		
		古文書講読会	講堂		
15	金	お囃子研究会	講堂		
		◎星を見る会	科学教室		
16	土	古代生活実験室	科学教室		
		地域史研究ゼミ	特別研究室		☆
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室		
17	日	◎ろばたばなし	相模の家		☆
		○平塚学講座 実習まとめ	講堂		☆
		相模川の生い立ちを探る会	科学教室		
18	月	休館日			
19	火	地質調査会	工作室		
20	水	民俗探訪会	特別研究室		
		裏打ちの会	科学教室		
21	木	展示解説ボランティアの会	講堂		
22	金	古文書講読会	講堂		
		○style-3!プラネタリウム・コンサート	プラネタリウム室		
		星まつりを調べる会	野外		☆
23	土	お囃子研究会	講堂		☆
		天体観察会	平塚海岸		
24	日				☆
25	月	休館日			
26	火				
27	水				
28	木	休館日			

博物館文化祭

寄贈品コーナー「やきものの知識」(2月27日)

☆:プラネタリウム投影日 ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

<自由参加の行事>

◎ろばたばなし

内容：民家のいろいろばたで昔話を語ります。

日時：1月20日(日) (1)午後1時20分、(2)午後3時

場所：展示室1階「相模の家」

◎星を見る会「木星と冬の星を見よう」

日時：1月11日(金)午後7時～午後8時30分

場所：科学教室・屋上

1月の休館日：1～3日、7日、15日、21日、28日

あなたと博物館 40巻10号 通算433号 発行 平塚市博物館 2100

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/